

特集

東日本大震災 から5年

被災地のいまと、これから

東日本大震災から5年が経過したいま、被災者は何を求め、支援者は何をするべきなのだろうか。これまでの保健活動による支援を振り返るとともに、被災地の現況や、被災地を支援した立場からの報告などを紹介し、災害時における保健師の役割をあらためて考える。5年という月日が経過したことで見えてきた課題や教訓を今後へ活かしたい。

- **東日本大震災から5年を振り返る**
災害時(健康危機管理)における保健師の役割とは
- **いま求めている支援とは**
福島県南相馬市からの報告
- **医療・介護の連携を通じた復興支援**
宮城県気仙沼保健福祉事務所の取り組み
- **被災地への保健師の派遣のあり方**
神戸市による長期派遣の取り組みを中心に
- **被災地の保健活動の課題と今後に向けて**
学会による取り組みを通して見えたこと

